令和元年度第19回庁議提案 審議・報告・その他

提 出 日:令和2年1月14日

担当部・課:福祉部福祉総務課 [内線2452]

総務部危機対策課〔内線4152〕

① 件 名

災害時における段ボール製品の供給に関する協定締結について

② 施策等を必要とする背景及び目的(理由)

【背景】

東日本大震災における災害関連死のおよそ半数は「避難所生活における肉体的・精神的疲労が原因」であったとの調査結果(災害関連死に関する検討会資料)が復興庁から公表されており、平成30年12月には、医療・福祉・災害の専門家などを会員とする「避難所・避難生活学会」が、災害関連死を防ぐには、「トイレ・キッチン・ベッド」(略称:TKB)が有効であると提言している。また、令和元年台風第19号における避難者の中には、段ボールベッドが必要な要配慮者もおり、避難所の環境が課題となった。

【目的】

災害時における段ボール製品の供給を迅速にすることにより、避難所の環境改善を図り、被災者 の災害関連死及び健康被害等を予防するもの。

③ 根拠法令及び総合計画又は個別計画との整合性

【根拠法令】

災害対策基本法(昭和36年法律第223号)

【総合計画との整合性 総合計画の位置付け:無 又は [個別計画との整合性]】

地域防災計画(共通編)

第2章 災害事前対策

第3節 防災機能の整備

第2 防災用資機材の確保等

④ 提案に至るまでの経過(市民参加の有無とその内容を含む。)

平成31年2月~令和元年12月まで

- ・レンゴー株式会社新仙台工場(本社:大阪市)との協議(計3回)
- ・今野梱包株式会社(本社: 石巻市桃生町) との協議(計2回)

⑤ 主な内容

【協定先】

- ・レンゴー株式会社新仙台工場(黒川郡大和町松坂平6-3-2)
- · 今野梱包株式会社(石巻市桃生町太田字袖沢52-4)

【協力内容】

段ボール製品をできる限り速やかに避難所に納品し、組み立て等を指導できる者を派遣する。

【製品の種類】

段ボール製簡易ベッド、段ボール製シート、段ボール製間仕切りなど

【協定期間】

- ・レンゴー株式会社新仙台工場:令和2年2月3日~令和3年2月2日(1年ごとに自動更新)
- ・今野梱包株式会社:令和2年2月17日~令和3年2月16日(1年ごとに自動更新)

⑥ 実施した場合の影響・効果(財源措置及び複数年のコスト計算を含む。)

【影響・効果】

- ・避難所への段ボール製品の納入設営の迅速化・円滑化により避難所の環境改善が図られ、被災者の災害関連死及び健康被害等の予防、軽減が見込まれる。
- ・災害救助法適用災害は国負担、その他は市負担となる。

⑦ 他の自治体の政策との比較検討

・レンゴー株式会社新仙台工場と協定を締結している自治体(締結順) 多賀城市(平成20年9月)、大和町(平成24年8月)、亘理町(平成27年11月) ・今野梱包株式会社 無し

⑧ 今後の予定及び施行予定年月日

令和2年2月 3日 レンゴー株式会社新仙台工場との協定締結式 2月17日 今野梱包株式会社との協定締結式

9 その他